

# 見に行きませんか ゆうがお畑とかんぴょうむき

2018年7月20日(金) 栃木県壬生(みぶ)町



photo: 日光種苗 / 下都賀農業振興事務所

かんぴょう巻きや太巻き、ちらし寿司の具になったり、昆布巻きを結んだり…かんぴょうは、脇役ながら和食に欠かせない食材です。「ゆうがお」という大きなウリ科の実を、ひも状にカットして干したもので、ということをご存じでしょう。

かんぴょうの起源は古く、朝鮮から現在の滋賀県に入ったという説が一般的です。栃木県に導入されたのは約300年前。現在では全国の生産量の90%以上を占めています。

壬生町は、かんぴょうが初めて滋賀から栃木へ伝わったところです。

当日は、東武宇都宮線「壬生駅」に集合。ゆうがおの畑を見て、農家のお話を聞き、かんぴょうむきを見学&体験。壬生町の歴史民俗資料館に移動し、副館長に案内していただきます。かんぴょうづくしのランチのあと、「道の駅みぶ」で地域の産物を見学し、東武宇都宮線「国谷(くにや)駅」で解散の予定。ぜひご参加ください。

## 産地見学 ゆうがお畑とかんぴょうむき

日時 7月20日(金) 9時40分集合、15時ごろ解散予定

集合 9時40分 東武宇都宮線「壬生駅」改札口

※東武浅草駅8時発「きぬ107」乗車、栃木駅で乗り換えると9時31分に着きます

募集人数 20名(先着順)

参加費 4,500円 ※ランチ代、移動(マイクロバス)の交通費ほか

お支払い 裏面の申込用紙をご覧になり、お振り込みください

お申し込み 裏面の申込用紙に必要事項を記入し、下記へFAXかメールでお送りください

伝統  
野菜  
PROJECT

学ぶ、食べる、楽しむ、つなぐ

伝統野菜プロジェクト

[電話]03-5315-4977 [FAX]03-5315-4978

[mail] kusama@wordsworks.co.jp

[Facebook] <https://www.facebook.com/japan.trad.vege/>

# 産地見学 ゆうがお畑とかんぴょうむき 参加申込書

2018年7月20日(金) 栃木県壬生町

事務局からの連絡の都合上、記入をお願いします。

申込日: 2018年 月 日

ふりがな			男性( )
氏名			女性( )
年齢	20~39歳( ) 40~59歳( ) 60歳以上( )		
職業	1( )生産者 2( )市場・流通 3( )小売り 4( )加工業 5( )農協 6( )大学、試験場など研究機関 7( )食育関連・料理教室など 8( )種苗・育種関係 9( )マスコミなど 10( )その他( )		
連絡先	携帯電話:		
	自宅( ) 勤務先( ) ※下記どちらかにご記入ください		
自宅住所	〒		
	TEL:	FAX:	
	E-mail		
勤務先等	〒		
	組織名		
	部署名		
	TEL:	FAX:	
	E-mail		

Fax ⇒ 03-5315-4978

- お申込みは、ファクスしていただくかこの内容を E-mail でお送りください。  
FAX:03-5315-4978(伝統野菜プロジェクト事務局 野菜生活研究所内)  
E-mail:kusama@wordsworks.co.jp
  - 募集人数:20人 定員に達しだい、締め切らせていただきます。  
準備の都合上、お申し込み後のキャンセルは受けかねます。ご了承ください。
  - 参加費:4,500円 ※領収書が必要な方はチェックしてください→□
  - 振込先:三菱 UFJ 銀行 江古田支店 普通預金 1103283 カワライヤスコ
  - お問い合わせ:03-5315-4977(10:00~18:00 伝統野菜プロジェクト事務局)
  - 本申込書にご記入いただいた個人情報については、本プロジェクトの事務の目的にのみ使用します。
- ※ お申し込みいただいた方には、追って、交通情報とスケジュールをお送りします。

